

すなやま支援員

Vol. 2

だより



平成 30 年 6 月 発行

発行者：砂山地域集落支援員 阿部久美子

拠点施設：ぎよぎよかい めでたや

住所：塩谷 1181 電話・告知端末：62-7273

『めでたや』の取り組みをご紹介します。

ぎよぎよかい めでたや

旧岩船漁業協同組合塩谷支所の跡地をお借りして、平成25年7月にオープン。

高齢化や後継ぎの問題でたくさんあった個人商店が閉店し、「車を運転できない人はどうやって買い物しているのだろう?」「困っているのでは?」という勝手な思い込みからスタートしたこのお店。

お年寄りが歩いて買い物に来れる場所、気軽にお話ができる場所をコンセプトに始めました。

周りの方々の協力のおかげで今年の7月で6年目を迎えます!



毎週火曜・金曜のみ営業(場所は奈良橋醸造さん向い)

電話・告知端末 62-7273

取り扱い商品:こめ、みそ、しょうゆ、干し魚、お菓子など塩谷のものを中心に、岩船ふやお惣菜、たらこ、筋子、野菜など



安心して生活でき
長生きが楽しくなる
仕組みを!

※めでたやを始めて気づいたこと・考えたこと※

色々な方がお店にお買い物に来てくださいます。

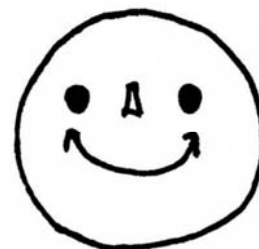
見たことはあるけど、どこの家の人なのか名前もわからない。

『何十年住んでいても自分の暮らす地域に目を向けていなかった』ことに気づかされました。

週2回の営業を楽しみにしている人、普段の様子を話してくれる人、久しぶりに会い懐かしそうに話している人……。

足腰が痛くてご飯の支度や家事が容易でない。息子はいるけど、仕事が忙しくなかなか家のことまで手が回らないし頼まれない。商品の使い方を聞いても忘れてばかりいて何回も聞くと怒られる。男性が集える場所がない。このような話はどこの集落にも共通しているのではないのでしょうか?

みなさんと一緒に、いつまでも安心して暮らしていける地域づくりを考えていきたいと思っています。



集落紹介コーナー

今回は“牛屋集落”です

牛屋集落区長 石田忠善さんにお話を伺ってきました！



牛屋集落には老人クラブ、地域の茶の間、神楽保存会などたくさんのグループがあり、みなさん活発に活動しています。特に女性が元気で、週末になるといくつもの女性グループが集落センターに集い、親睦を深めています。

いいね！

集落情報 集落の課題

人口 421人 世帯数 124世帯 空家数 5軒
・廃校になる平林中学校は災害時の避難場所に指定されているので、廃校後も安心して避難できる場所が確保されるよう市とも協議していきたい。
・これからはますます人口も減少していくので、集落の行事や役員体制などについて話し合い、負担を少なくしていくことも必要だと思います。



これは大切です

今年で300年！

町内行事

各種団体の合同会議(4月・10月)、春神楽・春季大祭(4月)、 秋季大祭・獅子舞(8月) 防災訓練(8月)、秋神楽(9月)、ふれあい大会(11月)、賽の神(1月)、神遊び(3月) etc...



「ミニ茶の間 たんぽぽ」にお邪魔してきました！



鈴木トキ子さんのお宅を会場に、毎週月曜日の10時～3時半まで開催しています。

現在は7名くらいの参加者ですが、みなさんお元気。自分で昔の着物をほごして作ったサムイを着て、季節毎に縫物やPPバンドを利用した金魚づくり、冬にはリースなども手作りしています。

お昼はお弁当を持ってきて食べますが、みそ汁はトキ子さんが用意してくれます。



「朝起きて畑やお家の仕事を片付けてから来るんだよ。」
「おいしいメロンができたなら茶の間でみなさんと食べるんだ。」など、いろいろお話ししていただきました。

畑仕事で鍛えた丈夫な足腰で自転車に乗ってこられる方もいました。

お買い物はどうしているかとお聞きしたら、移動販売車が週3回集落に来ているとのこと。足りない品は近所の人や若手をお願いして、間に合わせているそうです。

困った時は助け合い、楽しむことも忘れずに、すてきな雰囲気茶の間でした！

すなやま支援員だよりについてご意見、ご希望がございましたら、お気軽にお問合せください。